

SocioFuture 株式会社
代表取締役社長執行役員 COO
菅原 彰彦

新年のご挨拶

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

先ずもって、この度の能登半島地震においてお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、旧年中は、お取引先はじめ関係の皆さまには弊社事業にさまざまな形でご厚誼を賜り、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、先ず金融分野では、改刷に向けた ATM の更新や機能向上を対応させていただいたほか、インターネットバンキングヘルプデスクや KYC など金融犯罪対策関連のソリューションを広く提供させていただきました。また、新たな取り組みとして、相続人確定等の業務も受託することができました。弊社では、AML 対応や相続手続きなど、金融機関の皆さまが事務負担の大きさを感じておられる業務を DX 化・共同化することで一層の効率化を実現すべく引き続き取り組んでまいります。

次に、行政の分野では、DAIS の利用が全国の国税局・税務署やネット銀行、さらには生命保険会社にまで広がりを見せ、順調に推移しておりますことをご報告申し上げます。

さらに、健康分野では、デジタル田園都市国家構想の具現化が始まる中で、住民の健康情報管理、遠隔保健指導や健康相談等に対するニーズは強く、生活者のデジタルインフラの一環として医療・介護に関わるハイタッチなサービスを提供する価値があるとの想いを強くした次第です。こうした取り組みを通じて、健康寿命の延伸と医療費の増加抑制に貢献してまいりたいと考えています。

2024 年も、SocioFuture グループは、ITC の力とお客さまに寄り添ったハイタッチな対応力で社会的課題に向き合い、金融・行政・健康の 3 領域をツナグ 安心の生活インフラカンパニーとして、「もっと優しい社会」の実現に邁進してまいります。

本年も、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。